

豊かな自然、歴史、文化のふるさと  
「ひがししらかわ」で  
“地域医療体験”と“地域の皆様との交流”を



研修日：平成29年8月28日（月）～30日（水）

福島県 県南保健福祉事務所



# 目次

- 「ひがししらかわ」について
  - 研修スケジュール
- 

## 【第1日 8月28日（月）】

- 特別養護老人ホーム ユーアイホーム
- 福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院
- 医療従事者との懇談会

## 【第2日 8月29日（火）】

- 事前研修
- 鮫川村国保診療
- 地域住民との交流
- 健康教室
- KJ法・ディスカッション

## 【第3日 8月30日（水）】

- 鮫川村国保診療所医師講話
  - 研究発表会
  - 鹿角平観光牧場
- 

- 県南地区研修マップ
- 実施要領

# 「ひがししらかわ」について



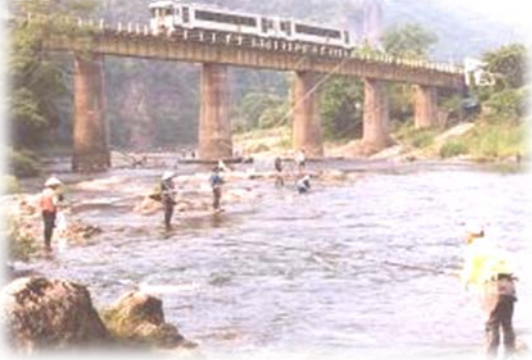
みなもん(源流の里づくりシンボルキャラクター)



☆「ひがししらかわ」  
棚倉町、矢祭町、埴町、  
鮫川村の東白川郡の  
4町村の総称です。

## やまつりまち 矢祭町

●春には矢祭山のつつじが咲き誇り、久慈川での鮎釣りも楽しめます。県の最南端で、雪の少ない温暖な地域です。



## はなわまち 埴町

●町の総面積の8割を山林が占める豊かな緑の町です。町の中心を久慈川が縦断し、四季折々に美しい景観が楽しめます。



## さめがわむら 鮫川村

●福島県の南部、阿武隈山地の頂上部に位置し、山間に集落が点在する典型的な中山間地域です。豊かな自然環境の村内には“江滝田の滝”や“鹿角平観光牧場(天文台)”があります。基幹産業である農業の振興と、高齢者の健康・生きがいづくり、特産品の開発を連動して「まめな暮らしが育む(スローな)環境を生かしたやすらぎとふれあいの村の実現」を目指しています。



(県南地方振興局 HP より転載使用)

## 地域医療体験研修スケジュール

月 日	内 容	場 所、行 程	地 域 名
8月28日 (月)	福島県立医科大学→東白川郡へ		
	施設視察	特別養護老人ホーム ユーアイホーム	矢祭町
	多職種連携	福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院	塙町
	施設視察		
	医療従事者との懇談会		
宿泊	農家民宿	鮫川村	
8月29日 (火)	事前研修		西山地区集落センター
	診療所視察		鮫川村国保診療所
	座談会		西山地区集落センター
	健康教室		
	KJ法・ディスカッション		
	懇親会		農家民宿
宿泊			
8月30日 (水)	診療所医師講話 研究発表会	鮫川村保健センター	
	昼食	鹿角平観光牧場	
	鮫川村→福島県立医科大学へ		



研修中は  
貸し切りバスで  
移動しました。

# 特別養護老人ホーム ユーアイホーム



木村医師

## ◆視察・体験◆

地域医療に従事する木村医師をはじめ医療介護スタッフの方々と施設の視察、介護食体験、認知症患者さんとの対話体験を行いました。



☆ 医師が持つ役割は医学面だけでなく、安心感や癒し、救いなどを与える存在としても必要不可欠で、だからこそ責任感ややりがいも大きいというお話が印象的であった。

☆ 特養で看取りを希望する高齢者が多いと聞き、死亡の判定という重責を担う医師は介護に無知ではいられないと考えた。

(参加者学生より)



日時：8月28日(月) 11:00~14:00

住所：〒963-5118

東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷 122

TEL：0247-46-3385

## 塙厚生病院



星竹敏 東白川郡医師会会長



佐川恵一 病院長



### ◆懇談・視察◆

星会長より、多職種連携についての講話を受けました。その後、佐川病院長より東白川地域の医療の現状について説明を受け、医療スタッフの誘導で病院内の視察を行いました。

☆ 「伝えるべき」という情報が必ずしも「知りたいこと」ではないということがとても印象的であった。

☆ 「地域医療」とは田舎での医療スタイルを示しているのではない。医療資源の乏しい中でいかに水準の高い医療を行えるかがその目的だという見方はとても印象深かった。

(参加者学生より)



日時：8月28日(月) 14:30~16:50

住所：〒963-5493 東白川郡塙町大字塙字大町 1-5

代表者名：院長 佐川恵一

TEL：0247-43-1145

<http://www.hanawa-fkousei.jp>

診療科目：内科・消化器科・循環器科・神経内科・小児科・精神科

- ・心療内科・神経科・外科・肛門科・整形外科・脳神経外科
- ・リウマチ科・アレルギー科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科
- ・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科

# 医療従事者との懇談会



佐川恵一 病院長



山野辺邦美 副病院長



星竹敏 東白川郡医師会会長



☆座長 福島県立医科大学  
医療人育成・支援センター  
医学部助手 安井清孝先生



発言する学生の様子

☆「自ら幅を狭めることのないようどんなことも嫌がることなく進んで学んで行ってもらいたい」と言われ、他にも様々な角度から私達学生を激励してくださった。

☆ 医師として感じたやりがいのお話を聞き、モチベーションが上がった。

(参加者学生より)

地域医療に従事する医師と医学生が「地域医療」をテーマに課題や問題点等について、討論を繰り広げました。

日時：8月28日（月）16：50～17：50

場所：塙町 塙厚生病院 会議室

- 自由討論：① 地域医療に従事する医師の実状  
② 地域医療の課題  
③ 地域医療の確保に向けての提案



## 事前研修①



### ◆事前研修①◆

安井清孝助手より午後からの健康教室のための事前研修として脈拍・血圧測定の説明を受けた後、参加者同士で模擬診察を行いました。

☆ 血圧測定では血圧の測り方を十分に習得できたと思う。

☆ 血圧測定を事前に学ぶことで、実際に住民の方々の診察をした時に無事に測定できて良かった。

(参加者学生より)



日時：8月29日（火）8：45～10：50

場所：鯉川村西山区集落センター



# 鮫川村国民保診療所



実際の診療の様子

診察の方法について質問する様子



## ◆診療視察◆

村唯一の診療所にて小野先生の実際の外来診療の様子を見学し、その後、待合室では診察に来ていた地域住民に血圧測定を行いながら交流を図りました。



待合室での地域住民との交流



- ☆ しっかりと患者の目を見て話を聞き、慣れた手付きで触診されている所は勉強になった。
- ☆ 診察を実際に見学したのは初めてで、問診のとり方や言葉遣い、態度・姿勢など多くのことを学べた。

(参加者学生より)

日時：8月29日(火) 9:50~10:50

住所：〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189番地1

## 事前研修②



鈴木芳子 保健師



関根啓太郎 西山区長

### ◆事前研修②◆

関根啓太郎区長より西山区のことについて、お話いただきました。その後、鮫川村役場の鈴木保健師より鮫川村民の病気の傾向や保健師の立場からの医療機関との連携等について、参加者と意見交換を行いました。



- ☆ 鮫川村では高齢者が多く、若者の働き口が少なく都会に行ってしまうということを知り、残ってもらえるような対策や宣伝をしていくことが大切なのだと感じた。
- ☆ 人口減少、高齢化の進んだ地域に対する理解が深められた。

(参加者学生より)



日時：8月29日（火）11：00～11：50

場所：鮫川村西山区集落センター

## 地域住民との交流・昼食



### ◆交流・昼食◆

鮫川村西山区落合集落の住民の方々に地元の食材をふんだんに使った手作り料理をいただきました。また、落合集落住民の方から献立の説明もありました。

- ☆ 農家の方が作ってくださる料理は具材も全て自分で育てたものばかりで、食べ物の有り難さを痛感した。
- ☆ 全部の食材が地産地消で美味しかった。
- ☆ 福島の方は優しく、野菜が美味しいと改めて実感した。

(参加者学生より)



日時：8月29日（火）12：00～13：00  
場所：落合地区公民館

## 健康教室



### ◆健康教室◆

健康教室として、安井清孝助手の指導下、鮫川村西山区の住民の健康チェック（血圧測定や問診）を行いました。その後、安井清孝助手による地域住民向けの健康講座を行いました。



- ☆ 血圧測定を通して住民の方々の健康チェックはさることながら職業や方言、医師に対する思いや要望など様々なことを聞くことができた。
- ☆ 地域の方々の健康意識の高さに大変驚き、また、血圧測定にも協力していただき大変ありがたかった。
- ☆ 実際に形だけとはいえ診察を行うのは初めてのことで達成感のようなものを強く味わった。
- ☆ 住民主体で健康教室を主催するなど、住民同士の関わりの密さや健康意識の高さに驚いた。

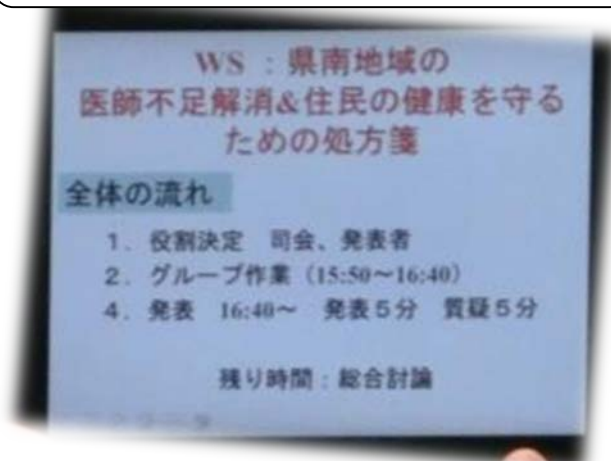
（参加者学生より）



日時：8月29日（火）13：30～15：00

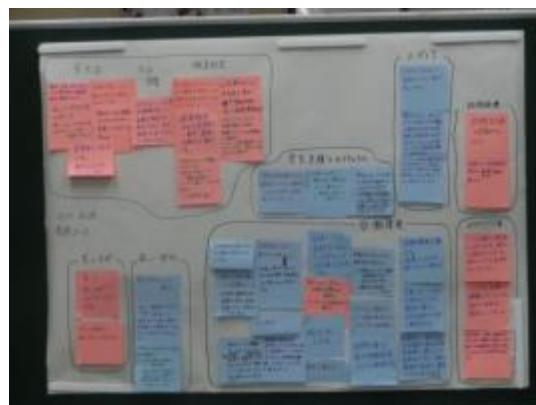
場所：鮫川村西山区集落センター

## KJ法・ディスカッション



### ◆KJ法・ディスカッション◆

「県南地域の医師不足解消&住民の健康を守るための処方箋」をテーマに様々な意見を出し合い、発表を行いました。



- ☆ 将来医師として僻地に勤めるか、するとしたら何年勤めるかなど具体的な質問に対して考えさせられる場面が多く、他の学生の意見も聞いて良かった。
- ☆ 多様な視点から意見を出すことができ、自分だと気付かなかった意見を聞くことで考えさせられる面が多くあった。
- ☆ 地域医療には、医師の環境の改善だけでなく、健康講話などの啓蒙活動も大切だと知った。

(参加者学生より)



日時：8月29日(火) 15:20~17:20

場所：鮫川村西山地区集落センター

## 診療所医師講話

### ◆診療所医師講話◆

小野節医師の今に至るまでの経緯とこれまでの経験について熱く語っていただきました。



小野節 鮫川村国保診療所医師



- ☆ 診療所では様々な年齢層の幅広い病気を扱うため、専門外や高度な医療を求められる場合には他病院との連携が重要であると知った。
- ☆ 小野先生のようにご高齢になられても現役でいらっしゃる姿に感銘を受けた。
- ☆ 今後の医師としての人生で何を学べばいいか考えさせられた。

(参加者学生より)



大樂勝弘 鮫川村長



日時：8月30日(水) 8:30~9:00

場所：鮫川村保健センター

住所：〒963-8401

東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189-1

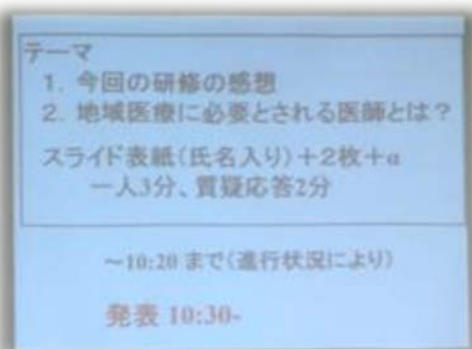
TEL：0247-29-1231



# 研究発表会

## ◆研究発表会◆

学生一人一人が「今回の研修の感想」と「地域医療に必要とされる医師とは？」をテーマにまとめ、発表を行いました。



☆ 地域の病院を知るには医療者側からの見解と住人からの見解の双方を知らねばならないと気付いた。

☆ 実習で学んだことを含めて地域医療に求められる医師像を明らかにすることができ、また様々な立場の方々からご意見をいただくことで、新たな観点を得られた。

☆ 医師に対する絶対的信頼を感じた。村人の生活を把握するためには実際にその地域に住む必要があることを学んだ。

(参加者学生より)



日時：8月30日(水) 10:00~12:00

場所：鮫川村保健センター

## 地域住民との交流

### ◆鹿角平観光牧場◆

農家民宿の方々と一緒に鹿角平観光牧場にてバーベキューを行いました。

- ☆ 自然豊かな牧場で最後においしい料理をいただくことが出来て大満足でした。
- ☆ 農家の方や役場の方と触れ合う機会がとても沢山ある研修となり、大変良かった。村民の方々の期待にお答えできる医師でありたい。
- ☆ 地元の野菜をふんだんに使った料理を提供していただいたり、村での生活や文化について知ることができたことで、鯨川村の魅力を十分に知ることができたと思う。

(参加者学生より)



日時：8月30日（水）12：30～14：00

場所：鹿角平観光牧場





# 福島県 県南地区 地域医療体験研修マップ

農家民宿（はなの宿、山百合、郷里）



西山区集落センター



鮫川村国民健康保険診療所



塙厚生病院



ユーアイホーム



鹿角平観光牧場



## 平成29年度地域医療体験研修実施要領

福島県南保健福祉事務所

### 1 研修の目的

医学生を対象に、地域医療の現状視察や地域住民との交流など体験の場を提供し、地域の医師や住民と直接ふれあうことで東白川地域における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらうことにより将来の地域医療の担い手を育成することを目的とする。

### 2 開催日

平成29年8月28日（月）～8月30日（水）〔2泊3日〕

### 3 対象者

医学生

### 4 募集定員

15名以内

### 5 研修内容

#### (1) 地域医療現場の視察

東白川地域等の診療現場を視察する。

#### (2) 地域医療に従事する医師との懇談会

地域医療に従事する医師から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行う。

#### (3) 地域住民との交流

地域住民との交流を通し、地域の実情について理解を深める。

### 6 宿泊場所

東白川郡内宿泊施設等 ※宿泊費は県負担

### 7 集合・解散場所

福島県立医科大学 ※借上バスで移動

### 8 申込み方法

福島県地域医療支援センターにて申し込み受付を行います。

※定員になり次第締め切ります。

### 9 問い合わせ・申込先

福島県地域医療支援センター

電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715

E-mail [rmsc@pref.fukushima.lg.jp](mailto:rmsc@pref.fukushima.lg.jp)

福島県地域医療支援センターホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/chiikiiryoutaikenkensyuu.html>

# 研修参加者（平成22～29年度まで）

大学名	参加者数	学年（参加時）						性別	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	男性	女性
福島県立医科大学	65	4	2	30	25	4		40	25
東北医科薬科大学	1	1						1	
獨協医科大学	8	1	3	1	3			4	4
帝京大学	3		2	1				3	
山形大学	2	2						1	1
秋田大学	4	2	2					2	2
東北大学	1	1						1	
北里大学	1			1					1
東京大学	1							1	
群馬大学	1		1					1	
鳥取大学	1				1			1	
山梨大学	1			1				1	
(人)	89	11	10	34	29	4	1	56	33

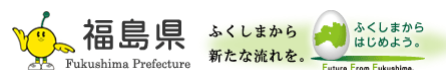
出身都県	福島	栃木	東京	埼玉	茨城	山形	神奈川	大阪	群馬	千葉	和歌山	岩手	宮城	鳥取	島根	青森	秋田
	35	8	11	6	6	3	5	3	3	2	1	1	1	1	1	1	1



平成29年度

地域医療体験研修事業実績写真集

平成29年11月発行



福島県 県南保健福祉事務所  
総務企画部 総務企画課

電話番号 0248-22-5447

FAX 0248-22-5451

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>